



2024年3月期 第2四半期 (中間期) 決算短信 (日本基準) (連結)

2023年11月9日

上場会社名 株式会社秋田銀行

上場取引所

東

コード番号 8343 URL <https://www.akita-bank.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 新谷 明弘

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長

(氏名) 長山 史朗

TEL 018-863-1212

四半期報告書提出予定日 2023年11月22日

配当支払開始予定日

2023年12月8日

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期 (中間期) の連結業績 (2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期中間期	21,495	△11.8	3,177	△17.0	2,267	△15.5
2023年3月期中間期	24,394	21.2	3,830	23.8	2,685	37.9

(注) 包括利益 2024年3月期中間期 1,551百万円 (—%) 2023年3月期中間期 △17,243百万円 (—%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期中間期	129.04	—
2023年3月期中間期	150.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期中間期	3,589,604	150,949	4.1
2023年3月期	3,526,176	149,952	4.2

(参考) 自己資本 2024年3月期中間期 150,240百万円 2023年3月期 149,257百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00
2024年3月期	—	35.00	—	—	—
2024年3月期 (予想)	—	—	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,600	13.4	3,500	6.2	199.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期中間期	18,093,643 株	2023年3月期	18,093,643 株
② 期末自己株式数	2024年3月期中間期	499,307 株	2023年3月期	540,384 株
③ 期中平均株式数（中間期）	2024年3月期中間期	17,571,339 株	2023年3月期中間期	17,879,305 株

（注）期末自己株式数には、BIP信託が保有する当行株式数（2024年3月期中間期111,705株、2023年3月期112,563株）及びESOP信託が保有する当行株式数（2024年3月期中間期243,000株、2023年3月期283,500株）を含めております。
また、期中平均株式数を算定するにあたり、BIP信託が保有する当行株式の期中平均株式数（2024年3月期中間期112,134株、2023年3月期中間期71,082株）及びESOP信託が保有する当行株式の期中平均株式数（2024年3月期中間期265,679株）を控除する自己株式数に含めております。

（個別業績の概要）

1. 2024年3月期第2四半期（中間期）の個別業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 個別経営成績						(%表示は、対前年中間増減率)	
	経常収益		経常利益		中間純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
2024年3月期中間期	18,984	△13.7	3,313	△16.5	2,495	△14.2	
2023年3月期中間期	22,023	23.3	3,971	24.0	2,909	34.9	

1株当たり中間純利益	
	円 銭
2024年3月期中間期	142.02
2023年3月期中間期	162.70

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期中間期	3,578,195	142,555	3.9
2023年3月期	3,515,460	141,416	4.0

(参考) 自己資本 2024年3月期中間期 142,555百万円 2023年3月期 141,416百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2024年 3月期の個別業績予想（2023年 4月 1日～2024年 3月31日）

(%表示は、対前期増減率)					
通期	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
	5,500	13.8	3,600	6.9	205.09

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 1. 当行は、特定事業会社（企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社）に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表および中間財務諸表を作成しております。
- 2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○ 添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 中間連結貸借対照表	P. 3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	P. 4
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	P. 6
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(5) 会計方針の変更	P. 8
3. 中間財務諸表	P. 9
(1) 中間貸借対照表	P. 9
(2) 中間損益計算書	P. 11
(3) 中間株主資本等変動計算書	P. 12

※ 2023年度第2四半期(中間) 決算説明資料 (四半期決算補足説明資料)

1. 当中間期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

経常収益は、株式等売却益の減少により前中間連結会計期間比 28 億 9 千 9 百万円減少し、214 億 9 千 5 百万円となりました。経常費用は、国債等債券売却損・償還損の減少により、22 億 4 千 5 百万円減少し 183 億 1 千 8 百万円となりました。

この結果、経常利益は 6 億 5 千 3 百万円減少し 31 億 7 千 7 百万円となりました。

親会社株主に帰属する中間純利益は、4 億 1 千 8 百万円減少し 22 億 6 千 7 百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

総預金(譲渡性預金を含む。)

個人預金および法人預金の増加により、前連結会計年度末比 240 億円増加し 3 兆 1,725 億円となりました。

貸出金

事業先向け貸出および国・地公体向け貸出の増加により、前連結会計年度末比 520 億円増加し 1 兆 9,444 億円となりました。

有価証券

前連結会計年度末比 14 億円増加し 7,794 億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当期の連結業績予想については、当初予想どおり連結経常利益 56 億円、親会社株主に帰属する当期純利益 35 億円を見込みます。

単体の業績予想についても、当初予想どおり経常利益 55 億円、当期純利益 36 億円を見込みます。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当中間連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
現金預け金	754,301	769,900
コールローン及び買入手形	25,137	16,996
買入金銭債権	8,923	9,278
金銭の信託	—	2,023
有価証券	778,034	779,434
貸出金	1,892,469	1,944,462
外国為替	1,547	1,635
その他資産	40,819	41,435
有形固定資産	18,130	18,009
無形固定資産	1,164	1,003
退職給付に係る資産	5,492	5,615
繰延税金資産	3,743	3,745
支払承諾見返	9,845	9,450
貸倒引当金	△13,433	△13,384
投資損失引当金	△0	△0
資産の部合計	3,526,176	3,589,604
負債の部		
預金	3,053,755	3,058,140
譲渡性預金	94,754	114,397
コールマネー及び売渡手形	6,967	316
債券貸借取引受入担保金	5,135	38,615
借入金	189,288	201,486
外国為替	42	223
その他負債	11,362	11,137
役員賞与引当金	20	10
退職給付に係る負債	1,909	1,792
役員退職慰労引当金	23	17
株式給付引当金	82	98
睡眠預金払戻損失引当金	320	276
偶発損失引当金	701	653
繰延税金負債	538	565
再評価に係る繰延税金負債	1,475	1,473
支払承諾	9,845	9,450
負債の部合計	3,376,224	3,438,655
純資産の部		
資本金	14,100	14,100
資本剰余金	9,212	9,212
利益剰余金	128,857	130,499
自己株式	△1,230	△1,154
株主資本合計	150,939	152,658
その他有価証券評価差額金	△5,155	△5,850
繰延ヘッジ損益	△0	0
土地再評価差額金	2,905	2,902
退職給付に係る調整累計額	566	529
その他の包括利益累計額合計	△1,682	△2,418
非支配株主持分	695	708
純資産の部合計	149,952	150,949
負債及び純資産の部合計	3,526,176	3,589,604

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
経常収益	24,394	21,495
資金運用収益	13,202	12,333
(うち貸出金利息)	7,804	8,063
(うち有価証券利息配当金)	5,081	3,187
役務取引等収益	3,478	3,508
その他業務収益	3,178	4,055
その他経常収益	4,534	1,597
経常費用	20,563	18,318
資金調達費用	329	935
(うち預金利息)	52	52
役務取引等費用	937	1,126
その他業務費用	8,007	3,796
営業経費	10,800	10,831
その他経常費用	488	1,627
経常利益	3,830	3,177
特別利益	14	5
固定資産処分益	14	5
特別損失	217	149
固定資産処分損	101	96
減損損失	115	53
税金等調整前中間純利益	3,627	3,033
法人税、住民税及び事業税	946	760
法人税等調整額	△7	△6
法人税等合計	939	753
中間純利益	2,688	2,280
非支配株主に帰属する中間純利益	2	13
親会社株主に帰属する中間純利益	2,685	2,267

(中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
中間純利益	2,688	2,280
その他の包括利益	△19,931	△729
その他有価証券評価差額金	△19,963	△692
繰延ヘッジ損益	△0	0
退職給付に係る調整額	31	△37
中間包括利益	△17,243	1,551
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△17,245	1,535
非支配株主に係る中間包括利益	1	15

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	14,100	9,212	126,780	△617	149,476
当中間期変動額					
剰余金の配当			△628		△628
親会社株主に帰属する中間純利益			2,685		2,685
自己株式の取得				△99	△99
自己株式の処分			△0	9	9
土地再評価差額金の取崩			28		28
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	2,086	△89	1,996
当中間期末残高	14,100	9,212	128,866	△706	151,472

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	14,270	3	2,943	490	17,708	687	167,872
当中間期変動額							
剰余金の配当							△628
親会社株主に帰属する中間純利益							2,685
自己株式の取得							△99
自己株式の処分							9
土地再評価差額金の取崩							28
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△19,962	△0	△28	31	△19,959	△0	△19,959
当中間期変動額合計	△19,962	△0	△28	31	△19,959	△0	△17,963
当中間期末残高	△5,691	3	2,914	522	△2,251	687	149,908

当中間連結会計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	14,100	9,212	128,857	△1,230	150,939
当中間期変動額					
剰余金の配当			△628		△628
親会社株主に帰属する中間純利益			2,267		2,267
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分				76	76
土地再評価差額金の取崩			3		3
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	—	—	1,642	75	1,718
当中間期末残高	14,100	9,212	130,499	△1,154	152,658

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△5,155	△0	2,905	566	△1,682	695	149,952
当中間期変動額							
剰余金の配当							△628
親会社株主に帰属する中間純利益							2,267
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							76
土地再評価差額金の取崩							3
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△694	0	△3	△37	△735	13	△722
当中間期変動額合計	△694	0	△3	△37	△735	13	996
当中間期末残高	△5,850	0	2,902	529	△2,418	708	150,949

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。
- (5) 会計方針の変更
該当事項はありません。

3. 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位: 百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当中間会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
現金預け金	754,293	769,891
コールローン	25,137	16,996
買入金銭債権	8,923	9,278
金銭の信託	—	2,023
有価証券	781,453	782,794
貸出金	1,897,857	1,950,515
外国為替	1,547	1,635
その他資産	22,638	21,742
その他の資産	22,638	21,742
有形固定資産	17,842	17,701
無形固定資産	1,099	943
前払年金費用	4,067	4,299
繰延税金資産	3,485	3,503
支払承諾見返	9,643	9,258
貸倒引当金	△12,528	△12,387
投資損失引当金	△0	△0
資産の部合計	3,515,460	3,578,195
負債の部		
預金	3,057,913	3,062,252
譲渡性預金	98,254	117,697
コールマネー	6,967	316
債券貸借取引受入担保金	5,135	38,615
借入金	186,825	198,861
外国為替	42	223
その他負債	5,412	4,718
未払法人税等	279	421
リース債務	45	37
資産除去債務	135	129
その他の負債	4,953	4,129
役員賞与引当金	20	10
退職給付引当金	1,248	1,186
株式給付引当金	82	98
睡眠預金払戻損失引当金	320	276
偶発損失引当金	701	653
再評価に係る繰延税金負債	1,475	1,473
支払承諾	9,643	9,258
負債の部合計	3,374,043	3,435,640

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当中間会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
資本金	14,100	14,100
資本剰余金	6,268	6,268
資本準備金	6,268	6,268
利益剰余金	125,048	126,919
利益準備金	14,100	14,100
その他利益剰余金	110,947	112,818
固定資産圧縮積立金	174	171
別途積立金	103,811	105,811
繰越利益剰余金	6,962	6,835
自己株式	△1,230	△1,154
株主資本合計	144,187	146,134
その他有価証券評価差額金	△5,676	△6,481
繰延ヘッジ損益	△0	0
土地再評価差額金	2,905	2,902
評価・換算差額等合計	△2,770	△3,578
純資産の部合計	141,416	142,555
負債及び純資産の部合計	3,515,460	3,578,195

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
経常収益	22,023	18,984
資金運用収益	13,554	12,691
(うち貸出金利息)	7,805	8,065
(うち有価証券利息配当金)	5,433	3,542
役務取引等収益	3,149	3,161
その他業務収益	815	1,532
その他経常収益	4,504	1,599
経常費用	18,052	15,671
資金調達費用	323	929
(うち預金利息)	52	52
役務取引等費用	1,092	1,274
その他業務費用	5,772	1,540
営業経費	10,387	10,413
その他経常費用	475	1,513
経常利益	3,971	3,313
特別利益	14	4
特別損失	217	148
税引前中間純利益	3,768	3,169
法人税、住民税及び事業税	883	693
法人税等調整額	△24	△19
法人税等合計	859	674
中間純利益	2,909	2,495

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本									
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
					固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	14, 100	6, 268	6, 268	14, 100	179	101, 811	6, 809	122, 900	△617	142, 653
当中間期変動額										
剰余金の配当							△628	△628		△628
固定資産圧縮積立金の取崩					△2		2	－		－
別途積立金の積立						2, 000	△2, 000	－		－
中間純利益							2, 909	2, 909		2, 909
自己株式の取得									△99	△99
自己株式の処分							△0	△0	9	9
土地再評価差額金の取崩							28	28		28
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）										
当中間期変動額合計	－	－	－	－	△2	2, 000	312	2, 309	△89	2, 219
当中間期末残高	14, 100	6, 268	6, 268	14, 100	177	103, 811	7, 121	125, 210	△706	144, 872

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	13,825	3	2,943	16,772	159,425
当中間期変動額					
剰余金の配当					△628
固定資産圧縮積立金の取崩					—
別途積立金の積立					—
中間純利益					2,909
自己株式の取得					△99
自己株式の処分					9
土地再評価差額金の取崩					28
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△19,926	△0	△28	△19,955	△19,955
当中間期変動額合計	△19,926	△0	△28	△19,955	△17,735
当中間期末残高	△6,100	3	2,914	△3,182	141,690

当中間会計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

(単位：百万円)

	株主資本									
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					自己株式	株主資本 合計
		資本準備 金	資本剰 余金合 計	利益準備 金	その他利益剰余金			利益剰 余金合 計		
					固定資 産圧縮 積立金	別途積立 金	繰越利 益剰余 金			
当期首残高	14, 100	6, 268	6, 268	14, 100	174	103, 811	6, 962	125, 048	△1, 230	144, 187
当中間期変動額										
剰余金の配当							△628	△628		△628
固定資産圧縮積立金の取崩					△2		2	－		－
別途積立金の積立						2, 000	△2, 000	－		－
中間純利益							2, 495	2, 495		2, 495
自己株式の取得									△0	△0
自己株式の処分									76	76
土地再評価差額金の取崩							3	3		3
株主資本以外の項目の当中 間期変動額（純額）										
当中間期変動額合計	－	－	－	－	△2	2, 000	△126	1, 870	75	1, 946
当中間期末残高	14, 100	6, 268	6, 268	14, 100	171	105, 811	6, 835	126, 919	△1, 154	146, 134

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△5,676	△0	2,905	△2,770	141,416
当中間期変動額					
剰余金の配当					△628
固定資産圧縮積立金の取崩					－
別途積立金の積立					－
中間純利益					2,495
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					76
土地再評価差額金の取崩					3
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△804	0	△3	△807	△807
当中間期変動額合計	△804	0	△3	△807	1,138
当中間期末残高	△6,481	0	2,902	△3,578	142,555

2 0 2 3 年 度
第 2 四半期（中間）
決 算 説 明 資 料

株式会社 秋田銀行

目 次

I 2023年度第2四半期（中間）決算の概要

1	単体損益の概要	単	1
2	連結損益のハイライト	連	2
3	総預金残高（譲渡性預金を含む）	単	3
4	預り資産の残高	単	3
5	貸出金残高	単	4
6	有価証券残高	単	5
7	与信関係費用	単	6
8	金融再生法開示債権	単	6
9	自己資本比率	単	7
10	2023年度通期業績予想	単・連	7

II 2023年度第2四半期（中間）決算の計数

1	損益状況	単	8
		連	9
2	業務純益	単	10
3	利鞘	単	10
4	有価証券関係損益	単	11
5	有価証券の評価損益	連	11
		単	12
6	自己資本比率（国内基準）	単・連	13
7	ROA	単	14
8	ROE	単	14
9	OHR	単	14
10	預金、貸出金の残高	単	14
11	有価証券の残高	単	15
12	預り資産の残高	単	15

III 貸出金等の状況

1	金融再生法開示債権及びリスク管理債権	単	15
2	金融再生法開示債権及びリスク管理債権	連	16
3	金融再生法開示債権及びリスク管理債権の保全状況	単	16
4	貸倒引当金	単・連	17
5	自己査定と開示債権の状況	単	18
6	業種別貸出金	単	19
7	業種別金融再生法開示債権及びリスク管理債権	単	20

当行は「部分直接償却」を実施しておりませんが、仮に実施した場合の「金融再生法開示債権及びリスク管理債権」を（参考）として追加記載しております。

※ 「部分直接償却」とは、自己査定における「破綻先」および「実質破綻先」の債務者に対する担保・保証付債権のうち、担保・保証等により回収が見込まれる額を控除した残額（IV分類債権）を貸倒償却として直接減額することです。

部分直接償却は会計上のみの処理であることから、当行はこれを実施しておらず、当該金額の全額に対して個別貸倒引当金を計上しております。

I 2023年度第2四半期(中間)決算の概要

1 単体損益の概要

経常収益	18,984 百万円	(前年同期比△3,039 百万円)	増加率△13.7%
コア業務純益	3,289 百万円	(" △1,748 百万円)	" △34.7%
経常利益	3,313 百万円	(" △658 百万円)	" △16.5%
中間純利益	2,495 百万円	(" △414 百万円)	" △14.2%

(百万円)

		2023年度 中間期	2022年度 中間期比	2022年度 中間期
経常収益	1	18,984	△ 3,039	22,023
業務粗利益	2	13,640	3,310	10,330
資金利益	3	11,761	△ 1,469	13,230
役務取引等利益	4	1,887	△ 170	2,057
その他業務利益	5	△ 8	4,949	△ 4,957
うち国債等債券損益	6	△ 46	4,989	△ 5,035
経費	7	10,397	70	10,327
うち人件費	8	5,292	△ 52	5,344
うち物件費	9	4,327	141	4,186
コア業務純益	10	3,289	△ 1,748	5,037
コア業務純益(除く投信解約損益)	11	2,813	152	2,661
実質業務純益	12	3,243	3,241	2
一般貸倒引当金繰入額 ①	13	65	233	△ 168
業務純益	14	3,178	3,008	170
臨時損益	15	135	△ 3,665	3,800
不良債権処理額 ②	16	202	83	119
うち個別貸倒引当金繰入額	17	153	30	123
株式等関係損益	18	631	△ 3,558	4,189
その他臨時損益	19	△ 293	△ 25	△ 268
経常利益	20	3,313	△ 658	3,971
特別損益	21	△ 143	60	△ 203
税引前中間純利益	22	3,169	△ 599	3,768
法人税、住民税及び事業税	23	693	△ 190	883
法人税等調整額	24	△ 19	5	△ 24
法人税等合計	25	674	△ 185	859
中間純利益	26	2,495	△ 414	2,909
与信関係費用①+②	27	267	315	△ 48

- ・ 資金利益は、有価証券利息の減少により1,469百万円減少

- ・ 役務取引等利益は170百万円減少

- ・ 経費は70百万円増加

○ コア業務純益は1,748百万円減益

- ・ 国債等債券損益は、売却損・償還損の減少により4,989百万円好転

- ・ 株式等関係損益は、売却益の減少により3,558百万円悪化

- ・ 与信関係費用は315百万円増加

○ 経常利益は658百万円減益

○ 中間純利益は414百万円減益

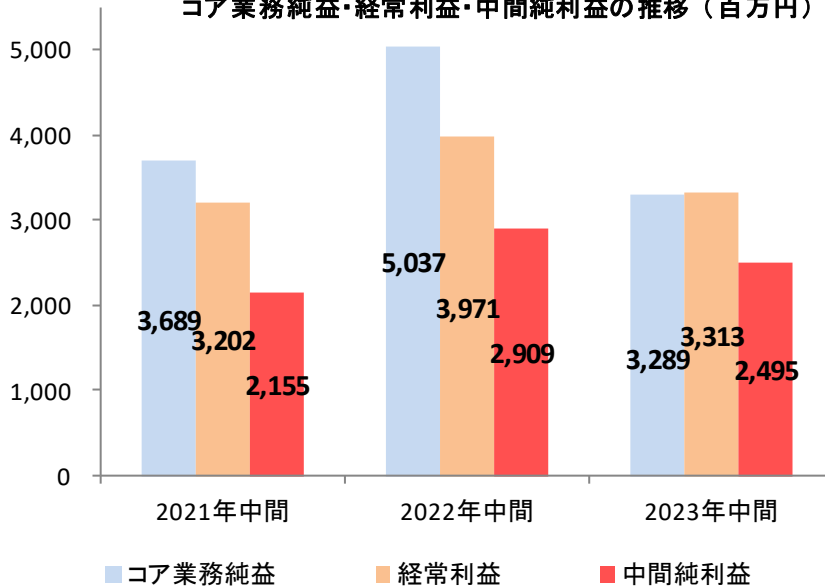
※ コア業務純益【10】＝業務粗利益【2】－経費【7】－国債等債券損益【6】

2023.5.11 公表 当初業績予想との比較

単体損益	当初業績予想	実 績	当初業績予想比
経常利益	2,600 百万円	3,313 百万円	+713 百万円
中間純利益	1,600 百万円	2,495 百万円	+895 百万円

有価証券利息を要因とした資金利益の上回りにより、経常利益、中間純利益はそれぞれ当初の業績予想を上回りました。

コア業務純益・経常利益・中間純利益の推移（百万円）



2 連結損益のハイライト

経常収益	21,495 百万円	(前年同期比△2,899 百万円)	増加率△11.8%
経常利益	3,177 百万円	(" △653 百万円)	" △17.0%
親会社株主に帰属する中間純利益	2,267 百万円	(" △418 百万円)	" △15.5%

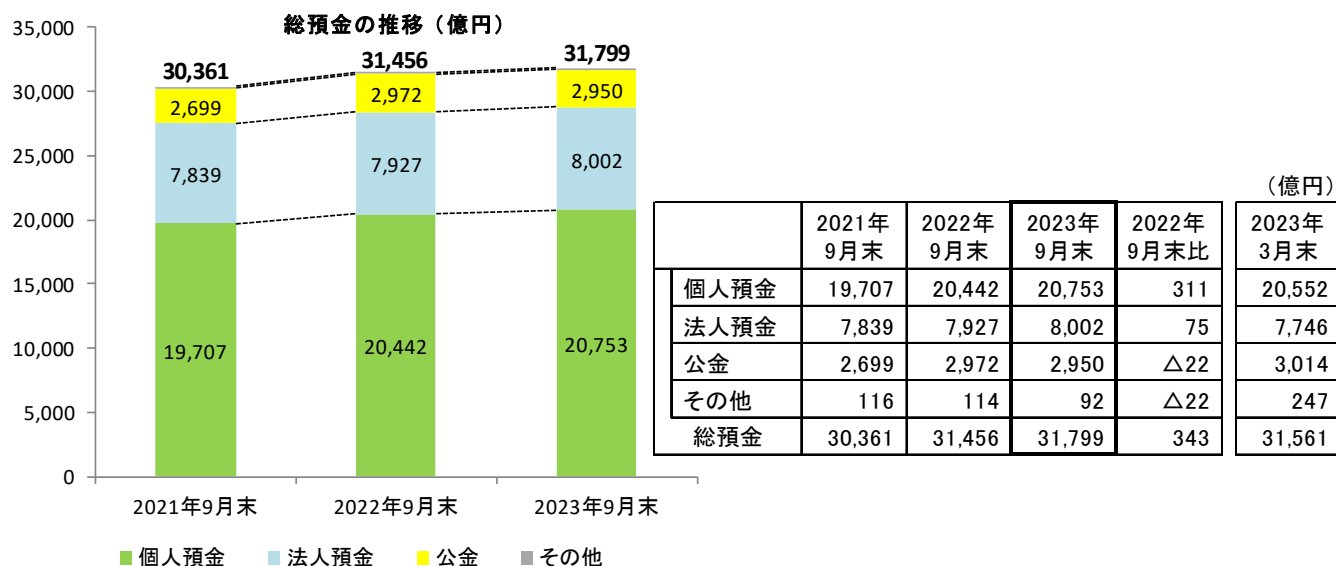
2023.5.11 公表 当初業績予想との比較

連結損益	当初業績予想	実 績	当初業績予想比
経常利益	2,500 百万円	3,177 百万円	+677 百万円
親会社株主に帰属する中間純利益	1,400 百万円	2,267 百万円	+867 百万円

連結損益の増減要因は、主に銀行単体損益の要因であります。

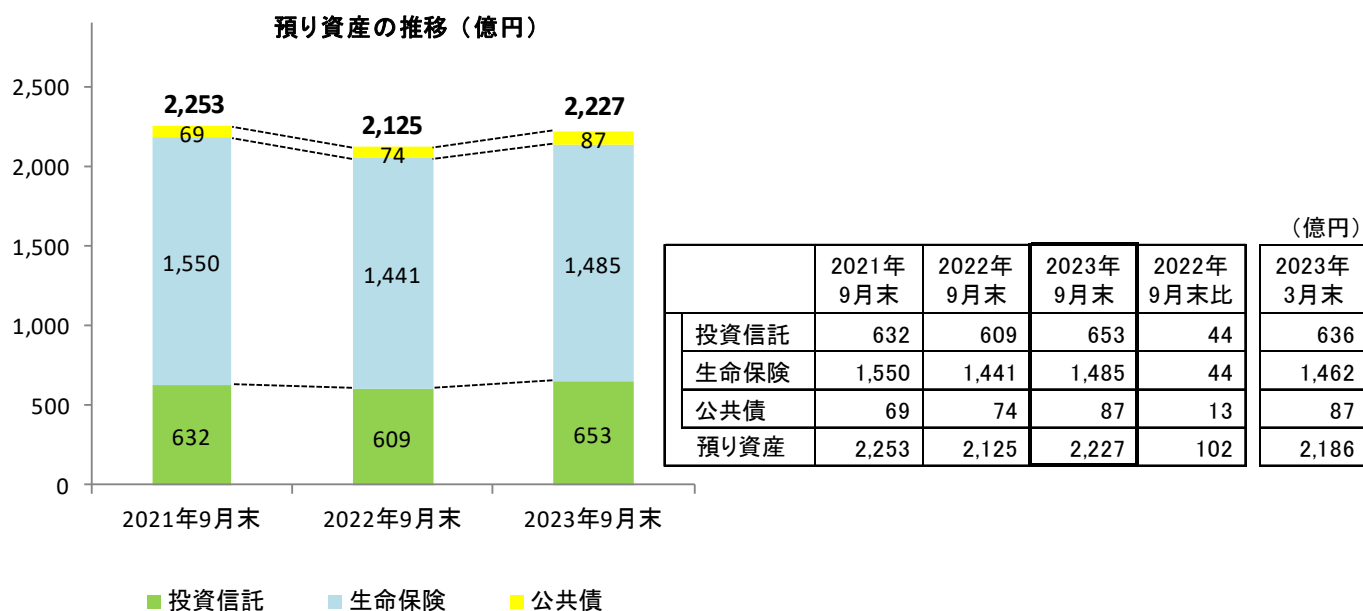
3 総預金残高(譲渡性預金を含む)

個人預金および法人預金の増加により、総預金は前年同期末(2022/9 末)比 343 億円増加し 3 兆 1,799 億円となりました。(増加率 1.0%)



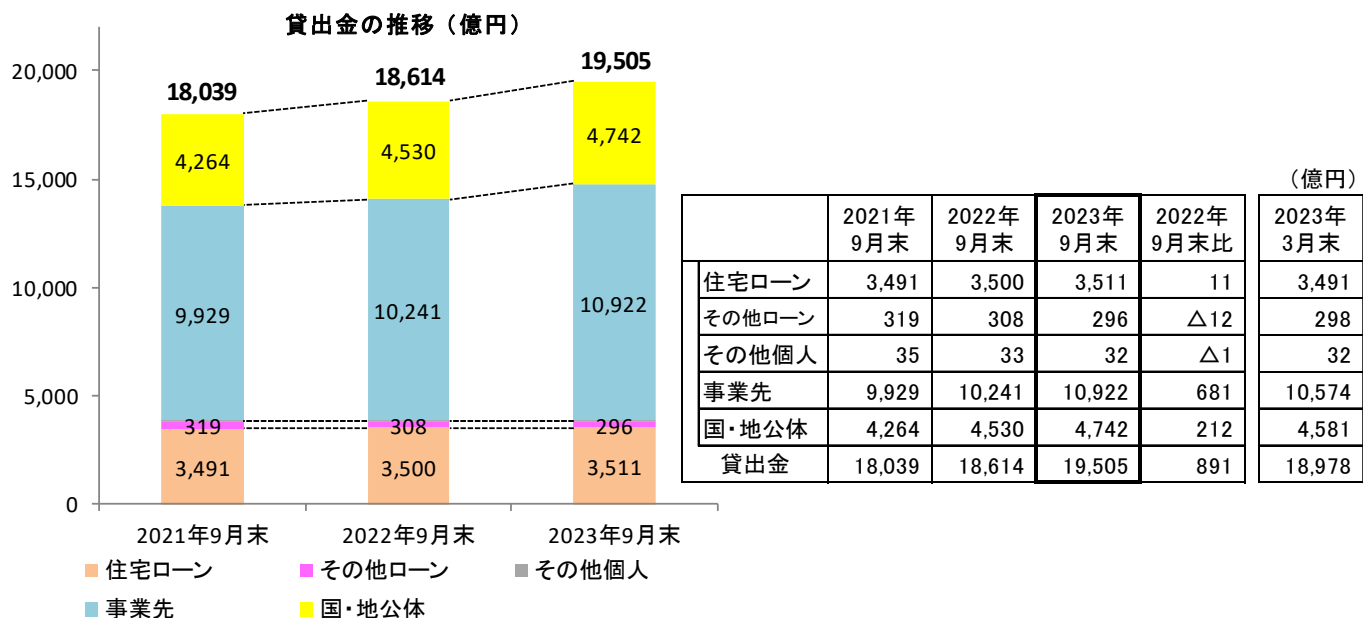
4 預り資産の残高

投資信託、生命保険および公共債が増加したことにより、預り資産の残高は前年同期末(2022/9 末)比 102 億円増加し 2,227 億円となりました。(増加率 4.8%)



5 貸出金残高

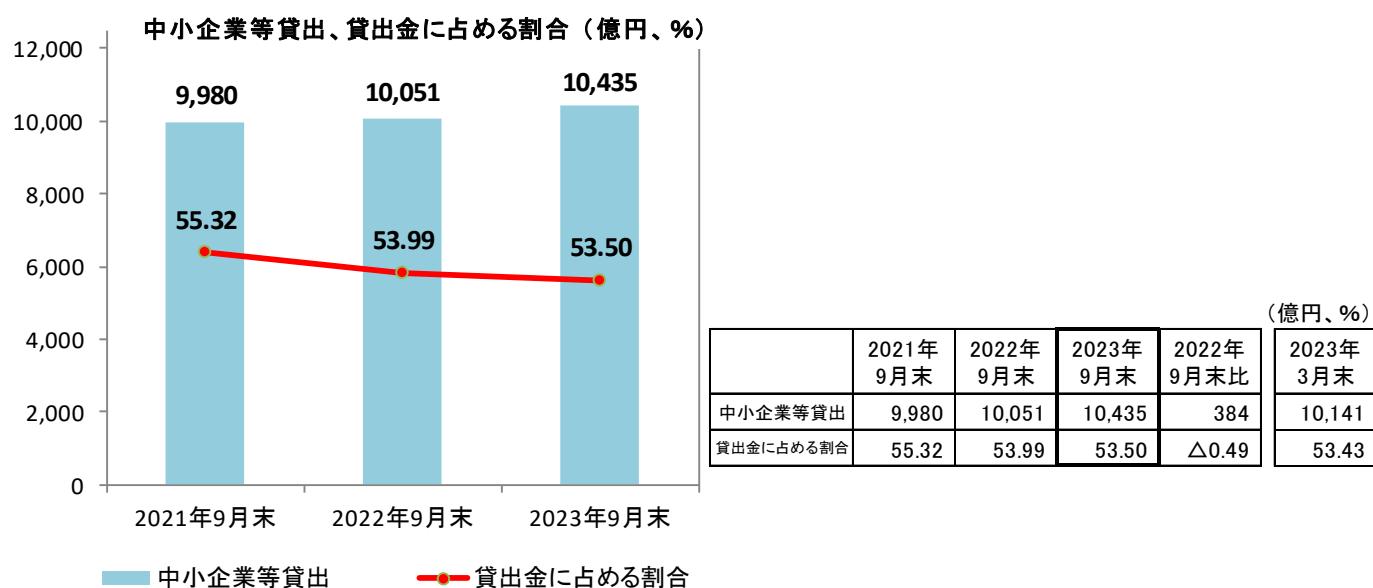
事業先向け貸出および国・地公体向け貸出が増加したことにより、貸出金は前年同期末(2022/9 末)比 891 億円増加し 1 兆 9,505 億円となりました。(増加率 4.7%)



中小企業等貸出残高

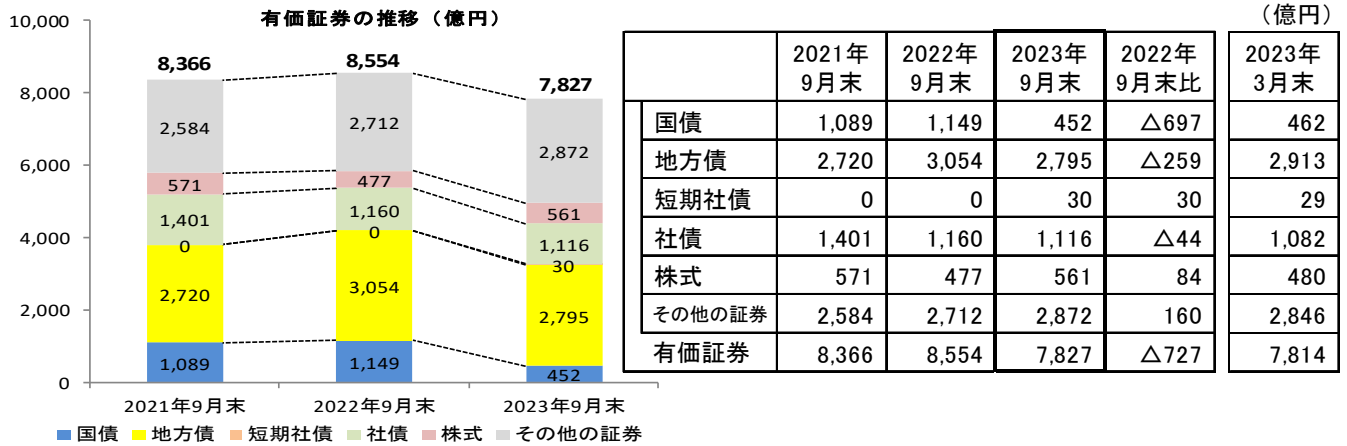
貸出金のうち、中小企業等貸出は、前年同期末(2022/9 末)比 384 億円増加し 1 兆 435 億円となりました。(増加率 3.8%)

一方、総貸出金に占める割合は 0.49 ポイント低下し 53.50%となりました。



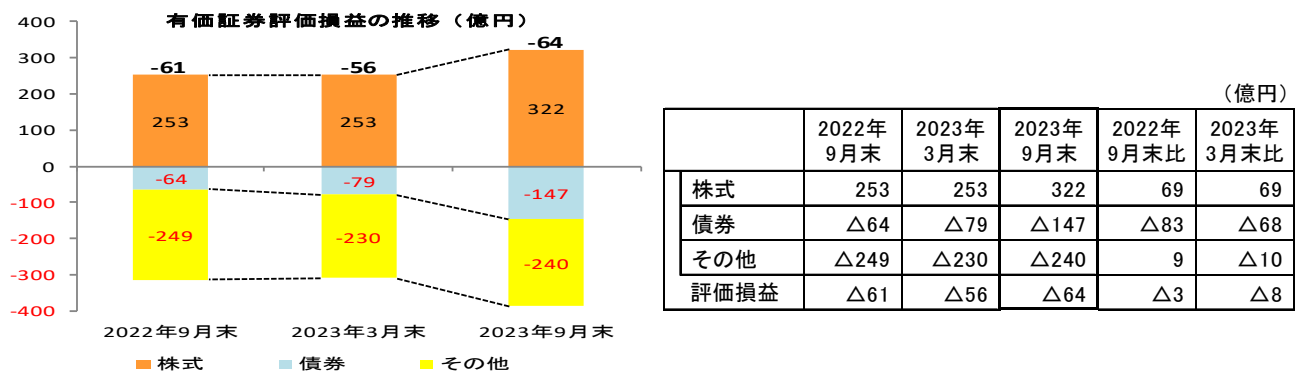
6 有価証券残高

国債の運用残高が減少したことにより、有価証券は前年同期末(2022/9 末)比 727 億円減少し 7,827 億円となりました。(増加率△8.4%)



有価証券の評価損益

株式の評価益は増加しましたが、債券の評価損が増加したことから、前年同期末(2022/9 末)比 3 億円悪化し 64 億円の評価損となりました。



有価証券関係損益

株式等売却益は減少したものの、国債等債券売却損・償還損が減少したことから、有価証券関係損益は前年同期(2022/9 期)比 13 億円好転し 5 億円となりました。

(億円)					
	2021年 9月期	2022年 9月期	2023年 9月期	2022年 9月期比	
国債等債券損益	1	△50	△0	50	
売却益	9	7	14	7	
償還益	—	—	—	—	
売却損(△)	3	29	15	△14	
償還損(△)	4	28	0	△28	
償却(△)	—	—	—	—	
株式等関係損益	10	41	6	△35	
売却益	10	42	13	△29	
売却損(△)	0	0	6	6	
償却(△)	0	0	0	0	
有価証券関係損益	11	△8	5	13	

7 与信関係費用

一般貸倒引当金繰入は前年同期(2022/9 期)比 2 億円増加し、不良債権処理額は 1 億円増加したことから、与信関係費用は 3 億円増加し 2 億円となりました。

(億円)

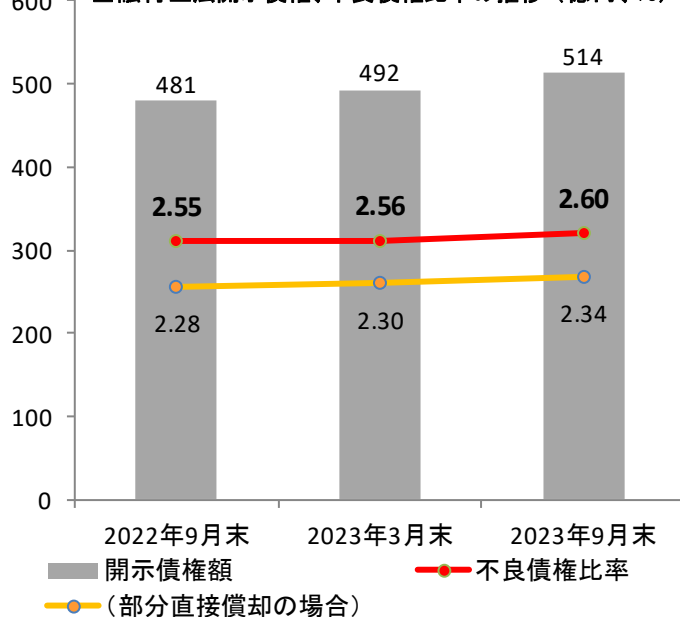
	2021年 9月期	2022年 9月期	2023年 9月期	2022年 9月期比
一般貸倒引当金繰入額	7	△1	0	2
不良債権処理額	8	1	2	1
貸出金償却	—	—	—	—
債権売却損	—	—	—	—
個別貸倒引当金繰入額	8	1	1	0
偶発損失等	0	△0	0	0
与信関係費用	15	△0	2	3

8 金融再生法開示債権

金融再生法開示債権は、前期末(2023/3 末)比 22 億円増加し 514 億円となりました。

不良債権比率は 0.04 ポイント上昇し 2.60%となりました。部分直接償却を実施した場合の不良債権比率は 0.04 ポイント上昇し 2.34%となりました。

金融再生法開示債権、不良債権比率の推移(億円、%)

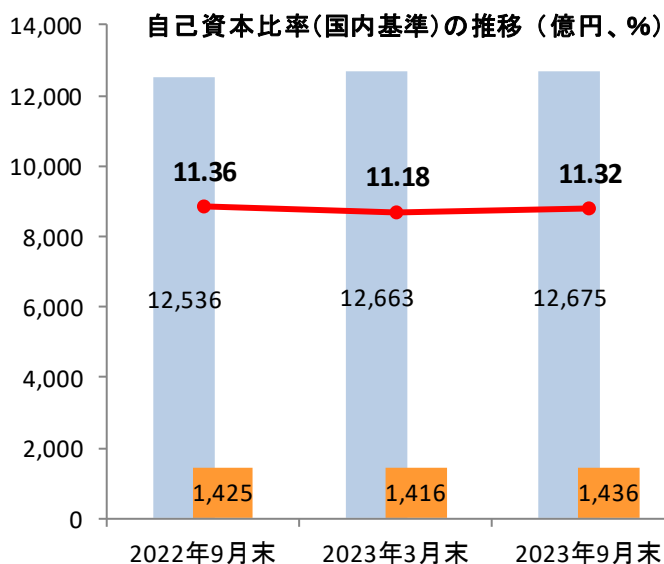


(億円、%)

	2022年 9月末	2023年 3月末	2023年 9月末	2022年 9月末比	2023年 3月末比
開示債権額	481	492	514	33	22
不良債権比率	2.55	2.56	2.60	0.05	0.04
(部分直接償却の場合)	2.28	2.30	2.34	0.06	0.04

9 自己資本比率

分母であるリスク・アセットは、貸出金の増加により前期末(2023/3 末)比 12 億円増加しましたが、分子である自己資本は、利益の積上げにより 20 億円増加しました。これにより自己資本比率は 0.14 ポイント上昇し 11.32%となりました。



(億円、%)

	2022年 9月末	2023年 3月末	2023年 9月末	2022年 9月末比	2023年 3月末比
リスク・アセット	12,536	12,663	12,675	139	12
自己資本	1,425	1,416	1,436	11	20
自己資本比率	11.36	11.18	11.32	△0.04	0.14

10 2023年度通期業績予想

単体：資金利益の減少を主因に、コア業務純益は前年度比 42 億円減少の 50 億円を見込みますが、有価証券関係損益の好転を見込むことから、経常利益は 6 億円増加の 55 億円、当期純利益は 2 億円増加の 36 億円を見込みます。

連結：経常利益は 6 億円増加の 56 億円、親会社株主に帰属する当期純利益は 2 億円増加の 35 億円を見込みます。

単体、連結ともに 5 月 11 日発表の業績予想から変更ありません。

(百万円)

単体損益	2023年度 通期予想		2022年度 通期実績
		2022年度比	
コア業務純益	5,000	△ 4,252	9,252
経常利益	5,500	667	4,833
当期純利益	3,600	234	3,366

(百万円)

連結損益	2023年度 通期予想		2022年度 通期実績
		2022年度比	
経常利益	5,600	665	4,935
親会社株主に帰属する当期純利益	3,500	205	3,295

Ⅱ 2023年度第2四半期 (中間) 決算の計数

1 損益状況

【 単体 】

(単位：百万円)

		2023 年中間期		2022 年中間期
			2022 年中間期比	
経常収益	1	18,984	△ 3,039	22,023
業務粗利益	2	13,640	3,310	10,330
(コア業務粗利益)	3	13,686	△ 1,679	15,365
国内業務粗利益	4	13,673	832	12,841
(コア業務粗利益)	5	13,578	△ 1,644	15,222
資金利益	6	11,682	△ 1,449	13,131
役務取引等利益	7	1,881	△ 173	2,054
その他業務利益	8	109	2,453	△ 2,344
(うち国債等債券損益)	9	95	2,475	△ 2,380
国際業務粗利益	10	△ 32	2,479	△ 2,511
(コア業務粗利益)	11	108	△ 35	143
資金利益	12	78	△ 20	98
役務取引等利益	13	5	3	2
その他業務利益	14	△ 117	2,496	△ 2,613
(うち国債等債券損益)	15	△ 141	2,514	△ 2,655
経費 (除く臨時処理分)	16	10,397	70	10,327
人件費	17	5,292	△ 52	5,344
物件費	18	4,327	141	4,186
税金	19	777	△ 20	797
実質業務純益	20	3,243	3,241	2
コア業務純益	21	3,289	△ 1,748	5,037
コア業務純益 (除く投信解約損益)	22	2,813	152	2,661
① 一般貸倒引当金繰入額	23	65	233	△ 168
業務純益	24	3,178	3,008	170
うち国債等債券損益 (5勘定戻)	25	△ 46	4,989	△ 5,035
臨時損益	26	135	△ 3,665	3,800
② 不良債権処理額	27	202	83	119
貸出金償却	28	—	—	—
個別貸倒引当金繰入額	29	153	30	123
債権売却損	30	—	—	—
偶発損失引当金繰入額等	31	49	52	△ 3
株式等関係損益	32	631	△ 3,558	4,189
株式等売却益	33	1,340	△ 2,928	4,268
株式等売却損	34	696	652	44
株式等償却	35	12	△ 22	34
その他臨時損益	36	△ 293	△ 25	△ 268
経常利益	37	3,313	△ 658	3,971
特別損益	38	△ 143	60	△ 203
固定資産処分損益	39	△ 90	△ 3	△ 87
固定資産処分益	40	4	△ 10	14
固定資産処分損	41	95	△ 6	101
減損損失	42	53	△ 62	115
税引前中間純利益	43	3,169	△ 599	3,768
法人税、住民税及び事業税	44	693	△ 190	883
法人税等調整額	45	△ 19	5	△ 24
法人税等合計	46	674	△ 185	859
中間純利益	47	2,495	△ 414	2,909
与信関係費用 (① + ②)	48	267	315	△ 48

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

【 連結 】

《連結損益計算書ベース》

(単位：百万円)

	2023 年中間期		2022 年中間期
		2022 年中間期比	
連 結 粗 利 益	14,039	3,455	10,584
資 金 利 益	11,397	△ 1,475	12,872
役 務 取 引 等 利 益	2,382	△ 158	2,540
そ の 他 業 務 利 益	258	5,086	△ 4,828
営 業 経 費	10,831	31	10,800
貸 倒 償 却 引 当 費 用	382	450	△ 68
貸 出 金 償 却	8	4	4
個別貸倒引当金繰入額	225	119	106
債 権 売 却 損	9	4	5
一般貸倒引当金繰入額	88	269	△ 181
偶発損失引当金繰入額等	49	52	△ 3
株 式 等 関 係 損 益	631	△ 3,558	4,189
そ の 他	△ 279	△ 68	△ 211
経 常 利 益	3,177	△ 653	3,830
特 別 損 益	△ 143	60	△ 203
税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益	3,033	△ 594	3,627
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	760	△ 186	946
法 人 税 等 調 整 額	△ 6	1	△ 7
非支配株主に帰属する中間純利益	13	11	2
親会社株主に帰属する中間純利益	2,267	△ 418	2,685

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益－資金調達費用) + (役務取引等収益－役務取引等費用)
+ (その他業務収益－その他業務費用)

連 結 業 務 純 益	3,042	3,013	29
-------------	-------	-------	----

(注) 連結業務純益 = 単体業務純益 + 子会社経常利益 - 内部取引(配当等)

(連結対象会社数)

(社)

連 結 子 会 社 数	7	1	6
持分法適用会社数	0	0	0

そ の 他 の 包 括 利 益	△ 729	19,202	△ 19,931
その他有価証券評価差額金	△ 692	19,271	△ 19,963
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	0	0	△ 0
退職給付に係る調整額	△ 37	△ 68	31

中 間 包 括 利 益	1,551	18,794	△ 17,243
-------------	-------	--------	----------

2 業務純益【 単体 】

(単位：百万円)

	2023 年中間期		2022 年中間期
		2022 年中間期比	
実 質 業 務 純 益	3,243	3,241	2
職員一人当たり（千円）	2,628	2,627	1
業 務 純 益	3,178	3,008	170
職員一人当たり（千円）	2,575	2,442	133

3 利鞘【 単体 】

(1) 全店

(単位：%)

	2023 年中間期		2022 年中間期
		2022 年中間期比	
資 金 運 用 利 回	0.82	△ 0.01	0.83
貸 出 金 利 回	0.83	△ 0.01	0.84
有 価 証 券 利 回	0.89	△ 0.35	1.24
資 金 調 達 原 価	0.65	0.05	0.60
預 金 等 利 回	0.00	0.00	0.00
外 部 負 債 利 回	0.04	0.02	0.02
総 資 金 利 鞘	0.17	△ 0.06	0.23

(2) 国内業務部門

(単位：%)

	2023 年中間期		2022 年中間期
		2022 年中間期比	
資 金 運 用 利 回	0.76	△ 0.05	0.81
貸 出 金 利 回	0.83	△ 0.01	0.84
有 価 証 券 利 回	0.89	△ 0.35	1.24
資 金 調 達 原 価	0.60	0.01	0.59
預 金 等 利 回	0.00	0.00	0.00
外 部 負 債 利 回	0.00	0.00	0.00
総 資 金 利 鞘	0.16	△ 0.06	0.22

4 有価証券関係損益【 単体 】

(単位：百万円)

	2023 年中間期		2022 年中間期
		2022 年中間期比	
国債等債券損益（5勘定戻）	△ 46	4,989	△ 5,035
売却益	1,494	757	737
償還益	—	—	—
売却損	1,529	△ 1,414	2,943
償還損	11	△ 2,818	2,829
償却	—	—	—

株式等関係損益（3勘定戻）	631	△ 3,558	4,189
売却益	1,340	△ 2,928	4,268
売却損	696	652	44
償却	12	△ 22	34

5 有価証券の評価損益

(1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入）
子会社株式及び関連会社株式	原価法

(参 考) 金銭の信託中の有価証券

運用目的の金銭の信託	時価法（評価差額を損益処理）
------------	----------------

(2) 評価損益

【 連結 】

(単位：百万円)

		2023 年 9 月末				2023 年 3 月末		
		評価損益				評価損益		
			2023 年 3 月末比	評価益	評価損		評価益	評価損
連結	満期保有目的	－	－	－	－	－	－	－
	その他有価証券	△ 5,249	△ 646	35,231	40,481	△ 4,603	28,195	32,799
	株 式	32,295	6,973	32,450	155	25,322	25,749	427
	債 券	△ 14,714	△ 6,803	179	14,894	△ 7,911	343	8,254
	その他	△ 22,830	△ 816	2,601	25,432	△ 22,014	2,102	24,117
	合 計	△ 5,249	△ 646	35,231	40,481	△ 4,603	28,195	32,799
	株 式	32,295	6,973	32,450	155	25,322	25,749	427
	債 券	△ 14,714	△ 6,803	179	14,894	△ 7,911	343	8,254
	その他	△ 22,830	△ 816	2,601	25,432	△ 22,014	2,102	24,117

- (注) 1. 「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金、「買入金銭債権」中のその他の買入金銭債権の一部を含めております。
2. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、（中間）連結貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。
3. 「その他有価証券」にかかる評価差額は、2023 年 9 月末においては△5,850 百万円、2023 年 3 月末においては△5,155 百万円であります。

【 単体 】

(単位：百万円)

		2023 年 9 月 末				2023 年 3 月 末		
		評価損益		評価益	評価損	評価損益		
			2023 年 3 月末比				評価益	評価損
	満期保有目的	—	—	—	—	—	—	—
	子会社・関係会社株式	—	—	—	—	—	—	—
	その他有価証券	△ 6,481	△ 805	34,000	40,481	△ 5,676	27,123	32,799
	株 式	32,295	6,973	32,450	155	25,322	25,749	427
	債 券	△ 14,714	△ 6,803	179	14,894	△ 7,911	343	8,254
	その他	△ 24,062	△ 975	1,370	25,432	△ 23,087	1,030	24,117
	合 計	△ 6,481	△ 805	34,000	40,481	△ 5,676	27,123	32,799
	株 式	32,295	6,973	32,450	155	25,322	25,749	427
	債 券	△ 14,714	△ 6,803	179	14,894	△ 7,911	343	8,254
	その他	△ 24,062	△ 975	1,370	25,432	△ 23,087	1,030	24,117

- (注) 1. 「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金、「買入金銭債権」中のその他の買入金銭債権の一部を含めております。
2. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(中間)貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。
3. 「その他有価証券」にかかる評価差額金は、2023 年 9 月末においては△6,481 百万円、2023 年 3 月末においては△5,676 百万円であります。

6 自己資本比率 (国内基準)

【 単体 】

(単位：百万円)

	2023 年 9 月末		2023 年 3 月末
		2023 年 3 月末比	
自己資本比率	11.32 %	0.14 %	11.18 %
コア資本に係る基礎項目	148,848	2,011	146,837
普通株式に係る株主資本	145,505	1,946	143,559
コア資本に算入される引当金	3,146	65	3,081
コア資本に算入される土地再評価差額金	196	△ 1	197
コア資本に係る調整項目 (△)	5,243	77	5,166
うち無形固定資産	943	△ 156	1,099
うち前払年金費用	4,299	232	4,067
自己資本	143,605	1,935	141,670
リスク・アセット	1,267,533	1,222	1,266,311

【 連結 】

(単位：百万円)

	2023 年 9 月末		2023 年 3 月末
		2023 年 3 月末比	
自己資本比率	11.70 %	0.13 %	11.57 %
コア資本に係る基礎項目	156,209	1,773	154,436
普通株式に係る株主資本	152,030	1,722	150,308
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	529	△ 37	566
コア資本に算入される引当金	3,384	88	3,296
コア資本に算入される土地再評価差額金	196	△ 1	197
コア資本に算入される非支配株主持分	68	1	67
コア資本に係る調整項目 (△)	6,618	△ 39	6,657
うち無形固定資産	1,003	△ 161	1,164
うち退職給付に係る資産	5,615	123	5,492
自己資本	149,591	1,812	147,779
リスク・アセット	1,278,446	2,153	1,276,293

7 ROA【単体】

(単位：％)

	2023 年中間期		2022 年中間期
		2022 年中間期比	
コア業務純益ベース	0.18	△ 0.09	0.27

(注) コア業務純益÷総資産（支払承諾見返を除く）平均残高

8 ROE【単体】

(単位：％)

	2023 年中間期		2022 年中間期
		2022 年中間期比	
実質業務純益ベース	4.55	4.55	0.00
業務純益ベース	4.46	4.46	0.00
中間純利益ベース	3.50	△ 0.35	3.85

(注) 利益÷{(期首純資産+期末純資産)÷2}

9 OHR【単体】

(単位：％)

	2023 年中間期		2022 年中間期
		2022 年中間期比	
コア業務粗利益ベース	75.96	8.75	67.21

(注) 経費÷コア業務粗利益

10 預金、貸出金の残高【単体】

(単位：百万円)

	2023 年中間期		2022 年中間期
		2022 年中間期比	
総預金（譲渡性預金含む）末残	3,179,949	34,303	3,145,646
総預金（譲渡性預金含む）平残	3,206,908	35,060	3,171,848
貸出金 末残	1,950,515	89,087	1,861,428
貸出金 平残	1,920,037	80,002	1,840,035

消費者ローン残高		380,788	△ 95	380,883
	住宅ローン残高	351,159	1,143	350,016
	その他ローン残高	29,629	△ 1,238	30,867

秋田県内向け貸出	1,426,014	76,171	1,349,843
----------	-----------	--------	-----------

中小企業等貸出残高	1,043,578	38,408	1,005,170
中小企業向け残高	652,837	39,556	613,281
個人向け残高	390,741	△ 1,147	391,888
中小企業等貸出比率	53.50%	△ 0.49%	53.99%

11 有価証券の残高【 単体 】

(単位：百万円)

	2023 年 9 月末		2022 年 9 月末
		2022 年 9 月末比	
国 債	45,293	△ 69,658	114,951
地 方 債	279,506	△ 25,972	305,478
短 期 社 債	3,000	3,000	—
社 債	111,648	△ 4,403	116,051
株 式	56,116	8,384	47,732
そ の 他 の 証 券	287,228	15,984	271,244
合 計	782,794	△ 72,665	855,459

12 預り資産の残高【 単体 】

(単位：百万円)

	2023 年 9 月末		2022 年 9 月末
		2022 年 9 月末比	
公 共 債	8,798	1,381	7,417
投 資 信 託	65,371	4,391	60,980
生 命 保 険	148,559	4,448	144,111
合 計	222,730	10,221	212,509

Ⅲ 貸出金等の状況

1 金融再生法開示債権及びリスク管理債権

【 単体 】

(単位：百万円)

		2023 年 9 月末		2023 年 3 月末
			2023 年 3 月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権		7,879 (0.39%)	370 (0.00%)	7,509 (0.39%)
危険債権		41,496 (2.10%)	1,339 (0.01%)	40,157 (2.09%)
要 管 理 債 権	三月以上延滞債権	— (— %)	— (— %)	— (— %)
	貸出条件緩和債権	2,052 (0.10%)	500 (0.02%)	1,552 (0.08%)
合 計		51,428 (2.60%)	2,208 (0.04%)	49,220 (2.56%)
正常債権		1,921,109	50,562	1,870,547

対象債権合計	1,972,537	52,769	1,919,768
--------	-----------	--------	-----------

()内は対象債権合計に占める割合

※ (参考) 部分直接償却を実施した場合の金融再生法開示債権及びリスク管理債権

【 単体 】

(単位：百万円)

		2023 年 9 月末		2023 年 3 月末
			2023 年 3 月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権		2,610	280	2,330
危険債権		41,496	1,339	40,157
要管理 債権	三月以上延滞債権	—	—	—
	貸出条件緩和債権	2,052	500	1,552
合 計		46,159 (2.34%)	2,119 (0.04%)	44,040 (2.30%)

() 内は部分直接償却を実施した場合の対象債権合計に占める割合

2 金融再生法開示債権及びリスク管理債権

【 連結 】

(単位：百万円)

		2023 年 9 月末		2023 年 3 月末
			2023 年 3 月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権		8,229	435	7,794
危険債権		41,844	1,392	40,452
要管理 債権	三月以上延滞債権	—	—	—
	貸出条件緩和債権	2,054	499	1,555
合 計		52,129	2,327	49,802

3 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の保全状況 (2023 年 9 月末) 【 単体 】

(単位：百万円)

	債 権 額 (A)	保 全 額 (B)	保 全 率 (B／A)		
			担保保証等	貸倒引当金	
破産更生債権及び これらに準ずる債権	7,879	7,879	2,608	5,270	100.00 %
危 険 債 権	41,496	35,610	31,661	3,949	85.81 %
要 管 理 債 権	2,052	231	116	115	11.25 %
合 計	51,428	43,721	34,386	9,334	85.01 %

4 貸倒引当金

【 単体 】

(単位：百万円)

	2023 年 9 月末		2023 年 3 月末
		2023 年 3 月末比	
貸 倒 引 当 金	12,387	△ 141	12,528
一般貸倒引当金	3,146	65	3,081
個別貸倒引当金	9,241	△ 206	9,447

【 連結 】

(単位：百万円)

	2023 年 9 月末		2023 年 3 月末
		2023 年 3 月末比	
貸 倒 引 当 金	13,384	△ 49	13,433
一般貸倒引当金	3,384	88	3,296
個別貸倒引当金	10,000	△ 137	10,137

5 自己査定と開示債権の状況 (2023年9月末) 【単体】

※ 単位未満四捨五入
(単位:億円)

自己査定における債務者区分別 (償却後) (対象:総与信 ※)					金融再生法開示債権及びリスク管理債権 (対象:総与信 ※)	
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類		
破綻先 17	16	2	—	—		
実質破綻先 61	51	10	—	—	破産更生債権及び これらに準ずる債権 79	
破綻懸念先 415	302	54	59		危険債権 415	
要管理先 54					要管理債権 21	小計 514
要注意先 1,245	654	590				
要管理先 以外の 要注意先 1,191						
正常先 17,868	17,868				正常債権 19,211	
合計 19,606	18,891	656	59	—	合計 19,725	

※ 総与信:貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返

なお、銀行保証付私募債の時価119億円は「金融再生法開示債権及びリスク管理債権」に含めて
おりますが、「自己査定における債務者区分別(償却後)」には含めておりません。

6 業種別貸出金【 単体 】

(単位：百万円)

	2023 年 9 月末		2022 年 9 月末
		2022 年 9 月末比	
国 内 店 合 計	1,950,515	89,087	1,861,428
製 造 業	182,866	△ 9,692	192,558
農 業、林 業	8,946	△ 16	8,962
漁 業	1,148	△ 1,044	2,192
鉱業、採石業、砂利採取業	13,603	△ 283	13,886
建 設 業	75,022	△ 2,549	77,571
電気・ガス・熱供給・水道業	118,128	19,881	98,247
情 報 通 信 業	10,530	△ 2,287	12,817
運 輸 業、郵 便 業	62,783	4,879	57,904
卸 売 業、小 売 業	171,844	12,424	159,420
金 融 業、保 険 業	135,908	53,991	81,917
不動産業、物品賃貸業	180,555	3,014	177,541
学術研究、専門・技術サービス業	6,924	△ 487	7,411
宿 泊 業	11,607	△ 481	12,088
飲 食 業	9,803	△ 602	10,405
生活関連サービス業、娯楽業	9,344	△ 357	9,701
教 育、学 習 支 援 業	3,058	△ 176	3,234
医 療 ・ 福 祉	59,247	△ 7,375	66,622
そ の 他 の サ ー ビ ス	24,208	232	23,976
国、地方公共団体	474,239	21,160	453,079
そ の 他	390,741	△ 1,147	391,888

7 業種別金融再生法開示債権及びリスク管理債権【 単体 】

(単位：百万円)

	2023 年 9 月末		2022 年 9 月末
		2022 年 9 月末比	
国 内 店 合 計	51,428	3,301	48,127
製 造 業	7,339	△ 120	7,459
農 業 、 林 業	1,441	730	711
漁 業	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	144	△ 72	216
建 設 業	8,113	651	7,462
電気・ガス・熱供給・水道業	—	△ 136	136
情 報 通 信 業	436	△ 36	472
運 輸 業 、 郵 便 業	2,158	58	2,100
卸 売 業 、 小 売 業	11,208	1,201	10,007
金 融 業 、 保 険 業	2	△ 64	66
不動産業、物品賃貸業	3,608	201	3,407
学術研究、専門・技術サービス業	—	—	—
宿 泊 業	2,907	△ 274	3,181
飲 食 業	3,110	△ 187	3,297
生活関連サービス業、娯楽業	—	—	—
教 育 、 学 習 支 援 業	80	53	27
医 療 ・ 福 祉	3,823	953	2,870
そ の 他 の サ ー ビ ス	3,755	32	3,723
国 、 地 方 公 共 団 体	—	—	—
そ の 他	3,297	307	2,990